

KANKOU TAKASAKI

観光たかさき

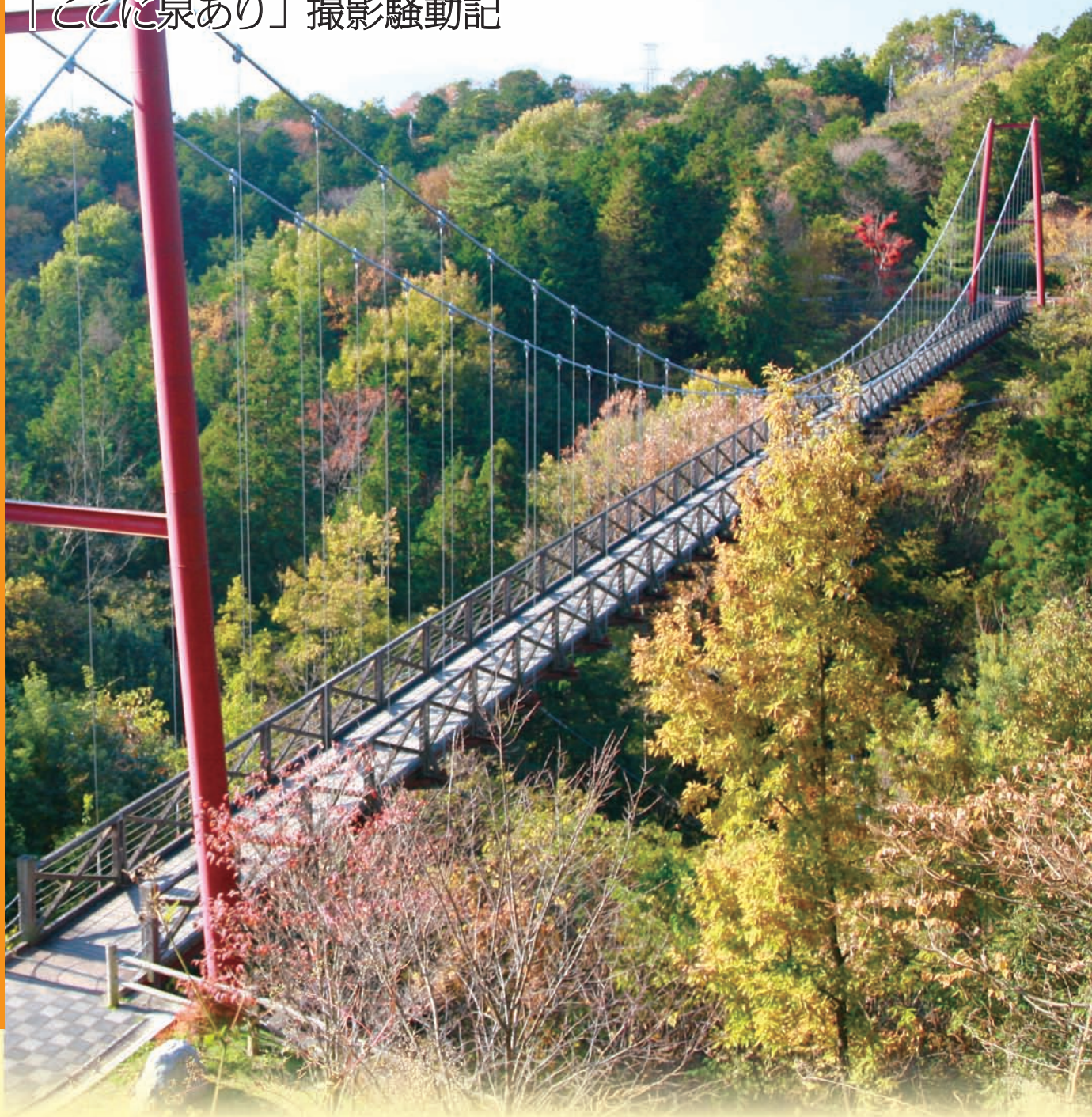
2012
AUTUMN 秋号
VOL.120

秋色三昧

深まる秋の彩りを堪能する 観音山散策

高崎の観光再発見

「ここに泉あり」撮影騒動記



秋のひびき橋

深まる秋の彩りを堪能する 観音山散策

高崎の大きな魅力のひとつは、自然と都市とが隣り合っていること。昭和11年に開眼以来、高崎のまちを見守り続けている高さ41.8メートルの白衣観音が稜線に立つ観音山丘陵は、市街地の西南部、少林山達磨寺辺りから山名丘陵にかけてなだらかに広がる山並みで、まさに身近にある自然の宝庫。木々の間から降ってくるような蝉しぐれの季節が過ぎ、さわやかな風を感じる季節がやってくると、行楽へと気持ちが膨らむ。

そこで今回は、高崎市染料植物園・白衣観音・山徳記念公園・錦山荘など観音山丘陵東部を巡り、古代から伝わる染色文化や染料植物園、日本庭園で自然の彩りを楽しみながら、素敵なカフェのランチや天然温泉での入浴をプラスして、とっておきの休日を提案する。

染料植物園を散策しながら 草木の不思議に触れる

高崎駅東口から車で約15分。吉井方面に向かう途中、目前に観音山丘陵が広がり、烏川や河川敷と合わせた風景に心が浮き立つ。滑るように城南大橋を渡り、つき当たりのT字路を右折。2つ目の「館入口」の信号を左折し上り坂を進んで、出てくる案内表示に従って右折。道なりに進むと右側に国内でも珍しい「高崎市染料植物園」がある。ここは草木染の第一人者として常に業界をリードしてきた



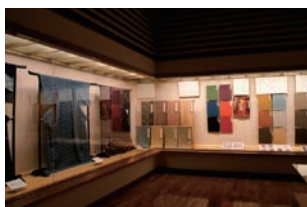
山崎青樹^{せいじゅ}さんが、1987年に高崎市文化賞を受賞したのを契機に開園された。1周650メートルの「染料植物の道」は、「飛鳥・奈良」から「現代」まで、時代ごとに分類された染料植物が植えられ、傍らの解説板によって樹木の名前や染色の彩りを知ることができる。温室では沖縄地域やアジ



※市内循環バス「ぐるりん」で、染料植物園には《農二・染料植物園コース》高崎駅西口～染料植物園入口まで19分。帰り・27分。 洞窟観音・錦山荘／ル・テルモスには《片岡・観音山コース》高崎駅西口～洞窟観音入口まで17分。帰り・27分



◀草木染で再現された
王朝の色彩



■高崎市染料植物園

住所：高崎市寺尾町 2302-11

電話：TEL.027-328-6808

開園時間：9 時～ 16 時 30 分

(入館は 16 時まで)

休園日：月曜・祝日の翌日

年末年始

入館料：一般 100 円 大高生 80 円、

65 歳以上・中学生以下・

身障者は無料

(企画展開催中は入館料に変更あり)

染料植物園：無料



ア南部の珍しい染料植物を見ることができ、自由に利用できる休憩所も快適で、お弁当などを持って時間をかけて巡るのもいい。土日祝日はワンコインレストランも利用できる。知識が深まるプラスワンの散策は、植物園ならではの充実感がある。

秋になって黄色く色づくの特甘い香りを発するというカツラの木。ハート形の落葉を一枚



手帳にはさんでおくと、その香りを長く身近に楽しめる。園内にあるのでチェックしてみてもいい。

■染色工芸館で、万葉から始まる豊かな染色文化を堪能する

染色工芸館の展示室では、飛鳥・奈良時代の冠位や平安の王朝文化の衣装、そして武家社会の鎧などを彩ってきた色彩が草木染で再現されていて、その繊細で美しい色合いは、日本の染色文化の豊かさを伝えている。

洋の東西を問わず紫色は「高貴な色」とされ、その染料は紫草の根だけでなく、貝の分泌液が使われていたという展示などにも興味をひかれた。



また、建物内の実習室では実際に草木染や藍染を体験し、自然の神秘や温もりを肌で味わうこともできる。(要予約)

■ひびきばしから白衣観音へ

染色工芸館のロビーから、白衣観音像の後姿と朱色のひびきばしのコントラストが印象的な風景が見える。植物園から木道を通り抜け、ちよっとした緊張感をもってひびきばしを渡ると、観音像の足元に出るまで徒歩で 10 分ほど。うつむき加減の眼差し、ふくよかで慈愛に満ち

た類。観音様は訪れるたびに新鮮な神々しさを放っている。

この白衣観音は日頃より観音様を信仰していた市内の有力者・井上保三郎が、戦没者慰霊供養や観光高崎の建設等を目的に、丸 2 年の歳月と莫大な私財を投じて建立したもの。その井上保三郎の像が慈眼院境内に観音像と同じ方向を向いて建っているのをどれくらいの人を知っているだろう。明治維新に生まれた保三郎が高崎を思っで行ってきた事業は多く、その歴史をひも解いてみると、見上げる観音像の表情が少し違って見えるかもしれない。

かつてカップルでここを訪れると、観音様がやきもちを焼いて、仲を引き裂くという噂もあったが、実は観音像の後ろには六角堂の「光音堂」があり、縁結びにご利益があるという。バレンタインシーズンに行われる慈眼院の「赤い糸祈願祭」には、観音様と光音堂のパワーをもらいに多くのカップルが訪れている。

■山里の隠れ家のようなカフェで フランスの郷土料理をいただく

午前9時半頃から染料植物園や白衣観音を巡って約2時間。そろそろお腹もすいてくる。染料植物園の駐車場においた車に戻り、来た道を引き返して「館入口」の信号に出たら左折。そのまま道なりに進み、「石原町」の信号を左折し、清水寺につき当たる手前を「洞窟観音」の表示に従い左折して羽衣線を進む。「洞窟観音」へと左折する道を通り過ぎてすぐ右側に、白いトレーラーハウスが目印の「カフェル・テルモス（魔法のビン）」がある。

白い小さな家と芝生の庭がカフェスペース。1LDKに6畳ほどの和室があり、玄関で履き物を脱いで上がると、友人宅を訪れたようにくつろげる。ランチのメインディッシュはパイ生地、地に季節の野菜やベーコン、魚介等の具材を加えオーブンで焼き上げる「キッシュ」。そしてそば粉を素材とした生地に肉や魚介、玉子、サラダなどを載せて焼いた「ガレット」、どちらもフランスの郷土料理だ。最近はこちらにカレードリアも加わった。スープ、前菜、メインディッシュにドリンク。里山の自然に抱かれた隠れ家でいただくランチは、ゆったりと幸せな時間が流れ、つつい長居をしがち。カフェ巡りを楽しむ若者や中年カップルなど他県から足をのばして来店する人も多いという。



■カフェル・テルモス

住所：高崎市石原町 2652-1
電話：027-323-1622（食事要予約）
営業時間：10時30分～
（ランチタイム11時30分～14時）
定休日：火曜・水曜
※夜の宴会やパーティーなどのニーズにも応じている。

■地中に潜む観音様パワー 錦に染まる日本庭園

居心地のいいカフェでゆっくりランチタイムを楽しんだ後は、目と鼻の先にある「洞窟観音・徳明園」へ。

白衣観音が観音山丘陵の表の顔なら、洞窟観音は地中に眠る裏の顔的な存在。この洞窟観音は、13歳で高崎田町に呉服店を出店し、現在の価格で100億円を超える財をなした山田徳蔵が、人々が共に楽しめる霊場を建設しようと私財を投じて、大正8年から着工し50年間をかけて作り上げたもの。ツルハシやスコップなど全て人力で山を抜き、石を運ぶこと16、764



■洞窟観音・徳明園

住所：高崎市石原町 2857
電話：027-323-3766
休園日：12月26日～30日
開園時間：平日10時～16時
土日祝日10時～17時（4月～11月）
（冬季は一律16時まで）
入館料：大人800円（小中学生400円）
冬季は大人600円（小中学生300円）
※園内にある山徳記念館も見学できる。



日、一念岩をも通す勢いで成し遂げたという驚愕の創造物だ。

ゴツゴツした岩肌、暗い洞窟の中で明かりに浮かび上がる石の造形の世界は、鬼気迫るものがある。年間を通じて17℃程度に保たれているという洞窟観音。一巡り400メートルの幻



想的な世界は不思議なパワーにあふれている。

また、洞窟観音と同時に造成が進められた「徳明園」は、北関東随一といわれる見事な回遊式日本庭園で、秋の紅葉の時季がことさらに美しい。移ろう季節が織りなす自然美は、園内に

ある日本家屋の縁側に腰を下ろして眺めるのが一番。

■旅情をかきたてる

高崎の奥座敷「錦山荘」

〳秋の日は脚は観音山に

落ちて夕闇立田の姫も

織るが紅葉の錦山荘は

浮世離れた別天地〳

洞窟観音・徳明園を出て下るとすぐのところにある「錦山荘」



■錦山荘（高崎観音山天然温泉）

住所：高崎市石原町 2892

電話：027-322-2916

営業時間：10時～21時

（年中無休）

<http://www.kinzanso.com/>

料金：3時間コース 大人 650円

※事前にホームページにアクセスし印刷したクーポン券を持参すると 550円になる。

は、昭和4年（1929）創業の料亭旅館。品格のあるたたずまいと良質の天然温泉が魅力だ。新渡戸稲造や犬養毅など、

当時の政治家や実業家が足を運ぶ「高崎の奥座敷」として利用されたという。創業当時発表された淡谷のり子が歌った「高崎小唄」には、前述のような歌詞があり、その名の通り秋には辺り一面が錦に染まる。宿泊はもちろん、日帰りの利用もおススメしたい。

展望風呂の歴史を感じさせる丸太を組んだ天井や、高崎市街地とその向こうに赤城山を見わたしながら、とろり肌に馴染む温泉にゆったりつかると、旅情たつぷりで、ここが高崎駅から車でわずか10分足らずのロケーションというのが信じられないほど。

〳秋は夕暮。夕日のさして、山の端いと近うなりたるに、鳥の寝どころへ行くとして、染料植物園染色工芸館で見た平安王朝の草木染の繊細な色合いを思い出しながら『枕草子』の一節が口をついた。

C O L U M N

世界最高級ブランド「ロンネフェルト紅茶」

認定ティーブティックで好みの紅茶に出会う

180年の歴史を誇るドイツの紅茶メーカーである Ronnefeldt（ロンネフェルト）。優れた品質と時間と手間を充分にかけた製法で、ドイツ国内の5つ星級のホテルや世界唯一の7つ星ホテル・パージャラルラブホテル等でその紅茶が使用されている。

石原町にある「陶豆屋」は、このロンネフェルト紅茶の認定ティーブティック。知識、接客、サービスの質も高く、国内に4店舗しかない優良店にも認定されているうえ、品揃えは120種超と日本一を誇る。店長の鈴木さんが、紅茶の種類や美味しい入れ方を丁寧に説明しながら、実際に紅茶やハーブティー、フルーツティーなどを入れてくれる。また気になる紅茶があれば試飲もOK。

紅葉狩りやお月見、読書のおともなどに、至福の時を連れてくるロンネフェルトの紅茶はいかが？ 贈答用などにもぜひ。



■ロンネフェルト紅茶認定 ティーブティック高崎 陶豆屋

住所：高崎市石原町 3235

電話：027-327-4151

営業時間：10時～19時 年中無休

<http://toutouya.ocnk.net/>



●01 EVENT

高崎商都博覧会 2012 秋

10/17~21
(水) (日)

《抽選期間》

10月20日(土)
~21日(日)

高崎中心市街地の大型店5店（スズラン高崎店・高崎高島屋・高崎モントレー・高崎ビブレ・ヤマダ電機LABI1高崎）による共同販促企画である「高崎商都博覧会2012秋」を10月17日（水）～21日（日）の期間開催します。

期間中は、催事や記念セールなど大型店ならではの趣向を凝らした企画が目白押しです。なかでも、2店舗以上で買い物をされた方が参加できる「高崎5店ぐるりんスタンプ」は、買い物すればするほど、豪華景品が当たるチャンスが広がる、お得な大抽選会です。

また、今回も、まちなかの商店街（高崎中部名店街、大手前慈光通り商店街組合、ハナハナストリート）が連携し、多彩なイベントを開催します。

●お問い合わせ：高崎商工会議所・商業振興課 TEL.027-361-5171

●02



高崎音楽祭 2012

TAKASAKI MUSIC FESTIVAL 2012
「音楽のある街 高崎」のエキサイティングな音楽祭。

CONCERT

高崎駅西口駅前広場で開催！ 高崎音楽市場 ●開催期間：10月20日(土)～11月18日(日)

今年で3回目となる、高崎音楽祭の高崎西口前特設ステージ。今年は「高崎音楽市場」と称し、10月20日から約1ヶ月間、毎週末エキサイティングなステージをご用意いたします。駅前を賑やかに彩る「音楽市場」にご期待ください。

【公募招待講演】

Tropical Jam Night vol.2
熱帯ジャズ楽団スペシャルコンボ

開催：11月3日(土) 18時～

入場料：無料（公募招待）

出演：熱帯ジャズ楽団スペシャルコンボ
スペシャルゲスト／Fried Pride

※公募招待のため、観覧には事前申し込みが必要です

Fairies トーク & ミニライブ

開催：10月21日(日) 13時30分～

入場料：無料

※当日午前10時より、会場にて座席指定整理券を配布します。
(座席の指定はできません)

高崎マスカレード 2012

開催：10月20日(土) 15時～

入場料：無料

※仮面舞踏会のようなパレード、生演奏、ダンス、ファッションコンテストなど多彩なイベントを予定しています。



●お問い合わせ：高崎音楽祭委員会事務局 TEL.027-322-9195

●03 EVENT

第23回 高崎マーチングフェスティバル

10/20・21
(土) (日)

●キッズドリル

開催：10月20日(土) 10時～14時

会場：城南野球場

●パレード

開催：10月21日(日) 10時～13時

会場：シンフォニーロード～城南野球場

●フィールドドリル

開催：10月21日(日) 11時～15時

会場：城南野球場

●ステージドリルショー

開催：2013年3月2日(土) 17時開演(予定)
会場：音楽センター

今年度のフェスティバルは、招聘バンドに、群馬県警音楽隊をはじめ県外より横浜ロビンス、White Shooting Stars、ジェネシス等のトップクラスのバンドを迎え地元の園、小、中、高、一般バンド47団体、総勢57団体が素晴らしい演奏演技を披露します。また、今回も高崎マーチングフェスティバルオリジナル「がんばろう日本」の缶バッジ売上の一部を東日本大震災に対する支援金として寄付致します。

●お問い合わせ

高崎マーチングフェスティバル協会事務局
TEL.027-326-5926

*左記催しの時間帯は予定です。当日は変更する可能性があります

●04

キングオブパスタ 2012 今年も開催します！

EVENT

11/23
(祝)

午前10時～午後5時 高崎競馬場

高崎市内の美味しいパスタが一度に楽しめるキングオブパスタ。今回は、会場をもてなし広場から高崎競馬場に移して開催します。チケットは5食分の食券付きで1,500円です。(売り切れ次第終了) チケットの半券が投票用紙になっており、皆様の投票によって、今年のキングオブパスタが決定します。



●お問い合わせ：キングオブパスタ実行委員会 TEL.027-323-2868

第84回 高崎えびす講市

●05

11月24・25日
(土) (日)

高崎市内の小売業者が商売の福神様であるえびす様に一年の商売繁盛を祈願するとともに、お客様への日頃のご愛顧に対し、年に一度の報恩感謝の意を込めて大売出しを行う商都高崎を代表する商業イベントです。

今年は11月24日(土)～25日(日)に開催され、お客様への報恩感謝と廉売を形に表した、『えびす札』と呼ばれる抽選券付きの目玉商品を販売致します。また、新たな企画として、商店主が講師となり、プロの技や知識を市民の方々に体験していただく「まちなかゼミナール」を開催します。

他にも、「富くじ抽選会」や「千社札めぐり」、各商店街独自の多彩なイベントも多数行われており、開催期間中は中心市街地が熱気に包まれます。

●お問い合わせ：高崎えびす講市実行委員会事務局 TEL.027-361-5171

10月～12月の主な開催イベント

EVENT

●06

- 10月14日まで コスモスまつり(鼻高町)
- 10月6日・7日 高崎観音だるまマーチ(高松町)
- 10月8日 鎌倉街道武者行列(城南・南・中央地区)
- 10月9日 祭典 五霊神社(貝沢町)/例祭 諏訪神社(大八木町)
琴平神社(新後閑町)/秋祭 進雄神社(柴崎町)
金古諏訪神社(金古町)/三ツ寺諏訪神社(三ツ寺町)
保渡田諏訪神社(保渡田町)/保渡田榛名神社(保渡田町)
- 10月10日 琴平神社大祭(新後閑町)
琴平宮の例祭(下室田町)
- 10月13日 獅子舞 水沼神社(倉沢町)
- 10月14日 長根神社秋祭 獅子舞奉納(吉井町)
たかさき雷舞フェスティバル もてなし広場(高松町)
- 10月15日・16日 例大祭 山名八幡宮(山名町)
- 10月16日・17日 例大祭 護国神社(乗附町)
- 10月18日・19日 秋祭 高崎神社(赤坂町)
- 10月18日～21日 高崎バル(中心市街地の参加飲食店)
- 10月19日 太々神楽 小祝神社(石原町)
例大祭 飯玉神社(飯塚町)
秋季例大祭 倉賀野神社(倉賀野町)
- 10月20日 第27回たかさき能 群馬音楽センター(高松町)
かみつけの里古墳まつり(井出町)
- 10月20日・21日 榛名ふるさと祭り 榛名支所前広場(下室田町)

- 10月28日 クラインガルデン収穫祭(倉沢町)
箕輪城まつり 箕輪城跡・御前曲輪(箕郷町)
- 11月3日 例大祭 八幡八幡宮(八幡町)
烏川渓谷ロードレース はまゆう山荘(倉沢町)
しんまち大道芸まつり・商工祭 いちよう並木通り(新町)
- 11月4日 道祖神の里めぐり(倉沢町)
- 11月10日・11日 吉井秋まつり(吉井町)
- 11月12日 子育て鬼子母神大祭 妙福寺(箕郷町)
- 11月17日 甘酒千人供養 慈眼院(石原町)
- 11月23日 くらぶちやまなみ祭(倉沢町)
太々神楽(秋の奉納) 椿名神社(倉沢町)
高崎菊花連合大会 護国神社境内(乗附町)
少林山菊花大会 少林山達磨寺(鼻高町)
- 11月上・中旬
- 12月1・2日 新そば祭り(榛名山町)
- 12月1日～1月31日 新町イルミネーション(新町)
- 12月2日～1月12日 HOTまちなかイルミネーション(吉井町)
- 12月7日～12月26日 榛名湖イルミネーションフェスタ(榛名湖町)
- 12月10日 仕舞琴平 琴平神社(新後閑町)
- 12月28日 松市 於菊稲荷神社(新町)
- 12月31日 除夜会・二年詣り 仁叟寺(吉井町)
年越大蹴式 倉賀野神社(倉賀野町)
- 12月中旬～ たかさき光のページェント(高崎駅西口特設会場)

●お問い合わせ：(社)高崎観光協会事務局 TEL.027-321-1257



ようこそ高崎 人情市

今後のスケジュール

- 平成24年10月28日(日) (午前8時～午後3時) ※会場：市庁舎前広場
- 平成24年11月25日(日) (午前8時～午後3時) ※会場：もてなし広場
- 平成24年12月23日(日) (午前8時～午後3時) ※会場：もてなし広場

●お問い合わせ：事務局 NPO 法人高崎やる気堂(高崎市石原町3235)
TEL&FAX 027-321-9262 <http://ninjou.gunmablog.net/>

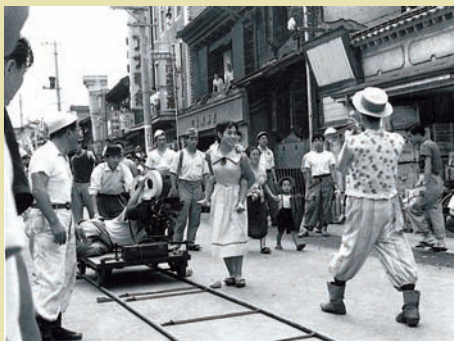
会場が異なります



●07

群馬交響楽団

高崎市民オーケストラ誕生秘話



映画「ここに泉あり」の主演者写真入りの会員券

「ここに泉あり」撮影騒動記

群馬交響楽団の草創期を描き、その存在を広く世に知らしめた映画「ここに泉あり」。出演者は岸恵子、岡田英次、津島恵子、小林桂樹、三井弘次、加東大介、東野英次郎他、群馬ゆかりの名優が連なる。戦後間もなくまだ

娯楽の少ない時代だった昭和30年2月に封切られ、その年のキネマ旬報ベストテンの5位に選ばれた。昭和29年夏に高崎や群馬県内で映画のロケが行われ、撮影はまちを挙げて大いに盛り上がった。

●予定より4カ月遅れたロケ

「ここに泉あり」のロケ予定が最初に発表されたのが、昭和29年4月。この時点で、群響が山村の小中学校へトラックに乗って向かうシーンは、吹雪の越後湯沢で撮影済みだった。高崎市民は、ロケが始まるのを待ったが、シナリオが難産で、実際に撮影が始まったのは8月だった。「今度こそ本当に」という言葉が飛び交い、何度も延期が繰り返されていたようだ。

高崎市内では、市内ロケを控えて延期も手早い、ファンの関心はいやおう

なく高まったが、悪質なデマが飛ぶどころか、ロケ詐欺事件も起こった。

ある旅館に十数名の男たちがロケの下調べと称して泊まり込み、上客と言わんばかりに豪遊、四日も泊まり込んでそのままドロン。他にも「主演女優が休むところがないから是非お宅の店先で休ませてくれ」などと言って茶菓子を出させるといふ事件が起こり、関係者を悩ませた。

●「ここに泉あり」後援会を結成

群馬県では県内ロケが観光宣伝に役立つと、「ここに泉あり」後援会を結成、大がかりな援助に乗り出した。現在のフィルムコミッションのようなものだろう。

7月27日、群馬会館でその打ち合わせが開かれ、県の観光課長を会長に、北野知事、高崎市の小島市長等を顧問に、県教育長、群響の井上房一郎氏等をはじめ、婦人会長、地協役員などが理事に就任することを決め、後援会資金調達のために、岸恵子ら出演俳優の顔見せをかねた、にぎやかな後援会結成式をするようになった。

高崎では8月24日夜、第二中学講堂で開催、プロデューサーの岩崎昶、今井正監督らスタッフ、主演の岸恵子、岡田英次、小林桂樹らがあいさつし、群馬フィルハーモニー（当時の群響の呼称）の演奏などでファンを喜ばせた。発会式の入場券は前売り100円で、県下に5万枚を売りさばき、後援会費を生み出そうという計画だった。

●85日間の長期ロケ

ロケ隊の一行は、既に先発隊が高崎に乗り込み、市内の各所にセットの組み立てを進めていた。本部は駅前安田屋旅館、俳優宿舎は豊田屋旅館に決定、8月28日から85日間の長期にわたる撮影が始まった。エキストラは一面最高600人まで動員され、試写会の無料招待券が贈られた。

この前年に『君の名は』で真知子を演じて国民的ヒロインとなった岸恵子の人気は絶大で、ロケの先々で大変な騒ぎになったそう。

「ここに泉あり」上映会（群馬音楽センター）
平成24年10月21日（日）
1回目10時、2回目13時30分
※入場無料 当日、会場にお越し下さい。